

(企業研修向けモデルプラン) ①企業の人づくりを後押しする地域交流 (三好市) 1 / 2

三好みらい創造推進協議会は「人口減少時代の社会課題・問題解決に果敢に挑戦し、持続可能なまち(地域)づくりを目指す」ことを目的に、2017年に三好市に設立された地域再生推進法人。これまで地域交流拠点施設「真鍋屋」の開業、空き家リノベーションとマッチング、三好市への人材呼び込みや移住おためし住宅の運営など様々な地方創生事業に取り組んできた。今回、EVや太陽光発電など「脱炭素」につながる最新技術を活用しながら地域の二次交通インフラの確保や通信・電力環境の整備をしようと、「環境配慮型ワーケーションモデル創出」をテーマに掲げ、同法人の廃校研修施設「ウマバスクールコテージ」内に太陽光発電パネルや蓄電池の設置、EVによる移動手段の創出に取り組み始めている。「ウマバスクールコテージ」にて地域事業者のSDGs等の取り組みを見学、地域との交流により企業の人づくりを推進する方法を学ぶ。



ウマバスクールコテージ外観



展望デッキ



研修の様子



雲海



焚火ワークショップ



森林保全体験プログラム



護摩焚き体験プログラム



マインドフルネス

(企業研修向けモデルプラン) ①企業の人づくりを後押しする地域交流 (三好市) 2 / 2

	場所	内容
1日目	ウマバスクールコテージ	オリエンテーション
		昼食
		研修①業種にあわせた研修 (ヒューマンエラー、チームビルディングなど選択)
		研修②SDGs講義「ウマバSCIにおける地域貢献・脱炭素の取り組み (仮題)」
		夕食: BBQ交流会
		入浴・就寝
2日目	ウマバスクールコテージ	朝食
	シモノロパーマネント	研修③森林保全体験プログラムまたは狩猟体験
	三好市内	昼食
	池田湖	研修④ラフトレ
	ウマバスクールコテージ	研修⑤焚火ワークショップ
		夕食: 焚火めし
入浴・就寝		
3日目	密厳寺	研修⑥瞑想体験
	ウマバスクールコテージ	朝食
		研修⑦マインドフルネス
		昼食
		研修⑧3日間の振り返り
		解散